

# 新小学校学習指導要領(外国語科・外国語活動)のポイント

小学校では身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合う

教科化(高学年)	新小学校学習指導要領 (第10節 外国語) ※一部抜粋
第1 目標	<p>(1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">読む・書く</span></p> <p>(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">読む・書く</span></p> <p>(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
第2 各言語の目標及び内容等	<p>英語</p> <p>1 目標 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">5領域</span></p> <p>(1) 聞くこと ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。</p> <p>(2) 読むこと <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">読む・書く</span> ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。 イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かるようにする。</p> <p>(3) 話すこと[やり取り] ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、その場で質問したり質問に答えたりして</p> <p>(4) 話すこと[発表] イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">読む・書く</span></p> <p>(5) 書くこと <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">読む・書く</span> ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。 イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。</p> <p>2 内容 [知識及び技能]</p> <p>(1) 英語の特徴やきまりに関する事項 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">読む・書く</span> ア 音声 イ 文字及び符号 (ア) 活字体の大文字、小文字 ウ 語、連語及び慣用表現 (ア) 外国語活動を履修する際に取り扱った語を含む600~700語程度の語 エ 文及び文構造 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">語彙</span> (ア) 文 e 代名詞のうち、I, you, he, sheなどの基本的なものを含むもの f 動名詞や過去形のうち、活用頻度の高い基本的なものを含むもの [思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">5領域</span> ① 言語活動に関する事項 ア 聞くこと イ 読むこと ウ 話すこと[やり取り] エ 話すこと[発表] オ 書くこと ② 言語の働きに関する事項</p> <p>3 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>(1) ウ 外国語活動を履修する際に扱った基本的な表現などの学習内容を繰り返し指導し定着を図ること。</p> <p>(2) ア 児童の発達の段階に応じて、聞いたり読んだりすることを通して意味を理解できるように指導すべき事項と、話したり書いたりして表現できるように指導すべき事項とがあることに留意すること。 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">受容と発信</span> ウ (イ) 文法の用語や用法の指導に偏ることがないよう配慮</p> <p>(3) ア 教材は1に示す五つの領域別の目標と2に示す内容との関係について、各教材の中で明確に示すその他の外国語 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">教科書改善</span></p>
第3 指導計画の作成と内容の取扱い	

早期化(中学年)	新小学校学習指導要領 (第4章 外国語活動) ※一部抜粋
第1 目標	<p>(1) 外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声との違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする。 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">慣れ親しみ</span></p> <p>(2) 身近で簡単な事柄について、外国語で聞いたり話したりして自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。</p> <p>(3) 外国語を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
第2 各言語の目標及び内容等	<p>英語</p> <p>1 目標 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">3領域</span></p> <p>(1) 聞くこと <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">3領域</span> イ ゆっくりはっきりと話された際に、身近で簡単な事柄に関する基本的な表現の意味が分かるようにする。</p> <p>(2) 話すこと[やり取り] ウ サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりするようにする。</p> <p>(3) 話すこと[発表] イ 自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。</p> <p>2 内容 [知識及び技能]</p> <p>(1) 英語の特徴等に関する事項 実際に英語を用いた言語活動を通して、次の事項を体験的に身に付けることができるよう指導する。 ア 言語を用いて主体的にコミュニケーションを図ることの楽しさや大切さを知ること。 イ 日本と外国の言語や文化について理解すること。 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">動機づけ</span> (ア) 英語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに、日本語との違いを知り、言葉の面白さや豊かさに気付くこと。 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">慣れ親しみ</span></p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 <span style="background-color: #800000; color: white; padding: 2px;">3領域</span> ① 言語活動に関する事項 ア 聞くこと イ 話すこと[やり取り] ウ 話すこと[発表] ② 言語の働きに関する事項</p> <p>3 指導計画の作成と内容の取扱い</p> <p>(1) ウ 友達との関わりを大切に体験的な言語活動を行うこと。 オ 外国語や外国の文化のみならず、国語や我が国の文化についても併せて理解を深めるようにすること。</p>
第3 指導計画の作成と内容の取扱い	<p>中学年から「聞くこと」「話すこと」を中心とした外国語活動を通じて外国語に慣れ親しみ、外国語学習への動機づけを高めた上で(年間35単位時間程度)、高学年から発達段階に応じて段階的に「読むこと」「書くこと」を加え、総合的・系統的に教科として学習を行う(年間70単位時間程度)</p>



# 外国語教育における新学習指導要領の円滑な実施に向けた移行措置（案）

参考資料1

- 【小学校】
- ◆小学校移行期間(平成30・31年度)中の5・6年生
    - ・新たに年間15単位時間を加え、50単位時間を確保し、**外国語活動**の内容に加えて、**外国語科**の内容を扱う。外国語科の内容については、**中学校との接続**の観点から**最低限必要な内容と、それを活用して行う言語活動**を中心に扱う。
    - ・教材は、Hi, friends!(**現行学習指導要領に対応した5・6年生外国語活動用教材**)や、現在文部科学省が開発している**新学習指導要領に対応した教材**から、必要な内容を配布する。
  - ◆小学校移行期間(平成30・31年度)中の3・4年生
    - ・新たに年間15単位時間を確保し、**外国語活動**を実施する。**高学年との接続**の観点から**最低限必要な内容と、それを活用して行う言語活動**を中心に扱う。
    - ・教材は、現在文部科学省が開発している**新学習指導要領に対応した教材**から、必要な内容を配布する。
- 【中学校】
- ◆中学校移行期間(平成30～32年度)のうち、平成31・32年度の1・2年生
    - ・授業**時数は追加せず**、**小・高等学校との接続**の観点から、知識・技能について**新たに追加した内容と、それを活用して行う言語活動**を計画的に指導する。

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
					小学校全面实施	
					中学校全面实施	
		※平成29年度中に必要な教材を配布	※平成30年度中に必要な教材を配布		※年次進行で実施	高等学校
平成17年度生まれ～	小6(35)	中1	中2	中3	高1	高2
平成18年度生まれ～	小5(35)	小6(+15 → 50)	中1	中2	中3	高1
平成19年度生まれ～	小4	小5(+15 → 50)	小6(+15 → 50)	中1	中2	中3
平成20年度生まれ～	小3	小4(+15)	小5(+15 → 50)	小6(70)	中1	中2
平成21年度生まれ～	小2	小3(+15)	小4(+15)	小5(70)	小6(70)	中1
平成22年度生まれ～	小1	小2	小3(+15)	小4(35)	小5(70)	小6(70)
平成23年度生まれ～	年長	小1	小2	小3(35)	小4(35)	小5(70)

…外国語活動移行措置
  …外国語科移行措置
  …中学校移行措置

※中学校の時数は現行と同様、年間140単位時間程度。  
 ※生まれ年度はイメージとして示している。

# 小学校の新たな外国語教育における新教材(3年生)年間指導計画例案 イメージ

参考資料1

小学校3年生の外国語活動 年間35単位時間

で囲んだ部分が移行措置で扱う主な内容(15単位時間相当)

	題材	主な表現例	目標例
1	世界の言語	Hello. I'm (name). Goodbye. See you. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界には様々な言語があることを知り、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。</li> <li>名前を言って挨拶をする。</li> <li>相手に伝わるように工夫しながら名前を言って挨拶を交わそうとする。</li> </ul>
		様々な言語があることに気付く	
2	様子・感情	How are you? I'm happy. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>表情やジェスチャーの大切さや表す意味の違いに気付き、感情や状態を表す語や表現に慣れ親しむ。</li> <li>表情やジェスチャーを付けて挨拶をする。</li> <li>表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら挨拶をしようとする。</li> </ul>
3	数・身の回りの物	How many apples? Ten (apples). Yes. That's right. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本と外国の数の数え方の違いから多様な考え方があることに気付き、1から20までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。</li> <li>数を尋ねたり答えたりして伝え合う。</li> <li>相手に伝わるように工夫しながら数を尋ねたり答えたりしようとする。</li> </ul>
4	好きな色 好きな物	I like blue. Do you like blue? Yes, I do./No, I don't. I don't like blue. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語や文化によって多様な考え方があることや、外来語を通して英語の音声やリズムなど日本語との違いに気付き、色の言い方や、好きかどうかを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。</li> <li>自分の好みを伝え合う。</li> <li>相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介しようとする。</li> </ul>
		日本語との音声の違いに気付く	
		英語の表現に慣れ親しむ	
5	好きな物 食べ物・果物・スポーツ	I like tennis. What do you like? What sport do you like? ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。</li> <li>何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。</li> <li>相手に伝わるように工夫しながら何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。</li> </ul>
6	アルファベットの 大文字	Card "A", please. Here you are. Thank you. You're welcome. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付き、活字体の大文字を識別し、文字の読み方に慣れ親しむ。</li> <li>自分の姓名の頭文字を伝え合う。</li> <li>相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を伝えようとする。</li> </ul>
		文字の読み方に慣れ親しむ	
7	色や形	What do you want? A star, please. Here you are. This is for you. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。</li> <li>欲しいものを紹介する。</li> <li>相手に伝わるように工夫しながら欲しいものを紹介しようとする。</li> </ul>
8	身の回りの物	What's this? Hint, please. It's (a fruit). It's (green). It's a (melon).	<ul style="list-style-type: none"> <li>外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</li> <li>クイズを出したり答えたりする。</li> <li>相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。</li> </ul>
		日本語との言葉の成り立ちの違いに気付く	
		2往復以上のやり取りを経験する	
9	人・動物	Are you a dog? Yes, I am. I'm a dog. Who are you? ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語と英語のリズムなどの音声の違いに気付き、誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</li> <li>絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。</li> <li>絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、相手に伝わるように台詞をまねて言おうとする。</li> </ul>
		まとまりのある話を聞いて分かる	

※第3回小学校の新たな外国語教育における補助教材の検証及び新教材の開発に関する検討委員会配布資料(会議後修正版)を元に作成。今後の検討の過程で修正する可能性がある。

# 小学校の新たな外国語教育における新教材(4年生)年間指導計画例案 イメージ

参考資料1

小学校4年生の外国語活動 年間35単位時間

で囲んだ部分が移行措置で扱う主な内容(15単位時間相当)

	題材	主な表現例	目標例
1	世界の色々な挨拶の仕方	Hello. Good morning/afternoon. Nice to meet you. I like strawberries. Goodbye. See you. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な挨拶の仕方があることに気付くとともに、様々な挨拶の言い方に慣れ親しむ。</li> <li>友達と挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。</li> <li>相手に配慮しながら友達と挨拶をして、自分の好み等を伝え合おうとする。</li> </ul>
2	天気と遊び	How's the weather? It's sunny. Let's play cards. Yes, let's. / Sorry. Please stand up. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の遊びと世界の遊びの違いを通して、多様な考え方があることに気付くとともに、様々な動作や遊びの言い方や、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。</li> <li>好きな遊びを尋ねたり答えたり、遊びに誘ったりする。</li> <li>相手に配慮しながら友達を自分の好きな遊びに誘おうとする。</li> </ul>
		様々な動作を表す語に慣れ親しむ	
3	好きな曜日	What day is it? It's Monday. I like Monday. Do you like Monday? ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の同年代の子供たちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</li> <li>自分の好きな曜日を伝え合う。</li> <li>相手に配慮しながら自分の好きな曜日を伝えようとする。</li> </ul>
4	時刻	What time is it? It's 8:30. It's homework time. How about you? ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>時刻や生活時間の言い方や尋ね方について慣れ親しむ。</li> <li>自分の好きな時刻について尋ねたり答えたりして伝え合う。</li> <li>相手に配慮しながら自分の好きな時刻について尋ねたり答えたりしようとする。</li> </ul>
5	持ち物・文房具	Do you have a pen? Yes, I do./No, I don't. I have / don't have a pen. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>文房具など学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。</li> <li>文房具などの持ち物について、尋ねたり答えたりして伝え合う。</li> <li>相手に配慮しながら文房具などの持ち物について尋ねたり答えたりしようとする。</li> </ul>
		2往復以上のやり取りを行う	
6	アルファベットの 小文字	Look. What's this? Hint, please. How many letters? I have six. Do you have ~? ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付くとともに、活字体の小文字を識別し、文字の読み方に慣れ親しむ。</li> <li>アルファベットの文字クイズを出したり答えたりする。</li> <li>相手に配慮しながらアルファベットの文字について尋ねたり答えたりしようとする。</li> </ul>
		文字の読み方に慣れ親しむ	
7	食事・食べ物	What do you want? I want potatoes, please. How many? Two, please. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材の言い方や欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。</li> <li>欲しい食材などを尋ねたり要求したり考えたメニューを紹介する。</li> <li>相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。</li> </ul>
8	学校・教室	This is my favorite place. Why? I like music. Go straight. Turn right/left. Stop.	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の使い方に慣れ親しむ。</li> <li>自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について自分の考えを伝え合ったりする。</li> <li>相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について、自分の考えも含めて伝えようとする。</li> </ul>
		様々な動作を表す語を使って道案内する	
9	日課	I wake up( go to school / go home / take a bath ) at 6:00.	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の同年代の子供たちの生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、日課を表す表現に慣れ親しむ。</li> <li>絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。</li> <li>他者に配慮しながら絵本などの短い話を反応しながら聞こうとする。</li> </ul>
		まとまりのある話を聞いて分かる	

※第3回小学校の新たな外国語教育における補助教材の検証及び新教材の開発に関する検討委員会配布資料(会議後修正版)を元に作成。今後の検討の過程で修正する可能性がある。

# 小学校の新たな外国語教育における新教材(5年生)年間指導計画例案 イメージ

参考資料1

小学校5年生の外国語 年間70単位時間

移行期間中の年間50単位時間のうち、赤字がHi, friends! の内容に加えて扱う外国語科の主な内容

	題材	主な表現例	目標例
1	アルファベットの文字・自己紹介	How do you spell it? S-A-K-U-R-A. I like (socccer) very much. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活字体の大文字や、好きなものや欲しいものについて尋ねたり答えたりする表現が分かる。</li> <li>・自分のことや身近なことについて、短い会話や説明を聞いて概要を捉えたり、好きなものや欲しいものについて尋ねたり答えたりする。</li> <li>・他者に配慮しながら自身の名前や好きなもの、欲しいものなどを含めて簡単な自己紹介をしようとする。</li> </ul>
2	行事・誕生日	When is your birthday? My birthday is August 19th. What do you want for your birthday?	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活字体の大文字の書き方や、季節や誕生日の言い方や誕生日の尋ね方や答え方が分かる。</li> <li>・祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を聞き取るとともに、好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして、伝え合う。慣れ親しんだ表現などを推測しながら読んだり相手に伝える目的を持って書き写したりする。</li> <li>・他者に配慮しながら好みや欲しいもの、誕生日を尋ねたり答えたりして伝え合おうとする。</li> </ul>
英語の文字の認識を深める			
3	学校生活・教科・職業	Do you have P.E. on Monday? I study math. What do you have on Monday? Are you a teacher? ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活字体の小文字や教科、曜日の言い方が分かる。</li> <li>・世界の同世代の子供たちの学校生活に関するまとまりのある話を聞いて、自分たちとの相違点や共通点を聞き取るとともに、教科について尋ねたり答えたりして伝え合う。時間割について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句で書かれたものの意味が分かり、書き写す。</li> <li>・他者に配慮しながら教科について尋ねたり答えたりして、伝え合おうとする。</li> </ul>
4	一日の生活	What time do you get up? I usually get up at 8:00. I always wash the dishes. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小文字の書き方や、一日の生活について尋ねたり答えたりする表現が分かる。</li> <li>・一日の生活について、まとまりのある話を聞いてその概要が分かったり、順序立てて伝え合ったりする。一日の生活について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句で書かれたものの意味が分かり、書き写す。</li> <li>・他者に配慮しながら自分の一日の生活について伝え合おうとする。</li> </ul>
5	できること	Can you sing well? Yes, I can./No, I can't. I/You/He/She can/ sing well. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字には読み方のほかに音があることに気付き、文字の音が分かるとともに、できることやできないことを尋ねたり答えたりする表現が分かる。</li> <li>・まとまった話を聞いて、具体的な情報を聞き取るとともに、第三者についてできること、できないことを含めて紹介する。できることなどについて、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、相手に伝える目的を持って書き写す。</li> <li>・他者に配慮しながら自分や第三者ができることできないことなどを説明しようとする。</li> </ul>
文字の音に気付く			
第三者を紹介する			
6	行ってみたい国や地域	Where do you want to go? I want to go to Italy. Why? Because, I want to see/go to/visit Rome. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活字体の文字とその音が分かるとともに、国名やどこに行きたいかを表す表現が分かる。</li> <li>・旅行プランの説明を聞いて、具体的な情報を聞き取ったり、行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを伝え合ったりする。行きたい国や地域について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句で書かれたものの意味が分かり、他者に伝える目的を持って書き写す。</li> <li>・他者に配慮しながら行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを伝え合ったりしようとする。</li> </ul>
7	位置と場所	Where is the treasure? Go straight for three blocks. It's on/in/under/by the desk. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活字体の文字とその音が分かるとともに、ある物の場所や物の位置関係を表す表現が分かる。</li> <li>・ある物の場所や物の位置関係についての説明を聞いて概要を捉えたり、道案内をしたりする。場所や物の位置関係について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測しながら読んだり、他者に伝える目的を持って書き写す。</li> <li>・他者に配慮しながらある物やそれがある場所について説明しようとする。</li> </ul>
文字の音に慣れ親しむ			
簡単な語句を読んだり書き写したりする			
8	料理・値段	What would you like? I'd like spaghetti. How much? It's 100 yen. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語にも場面に応じた丁寧な言い方があることに気付くとともに、家族の呼称や、要求する丁寧な表現や値段を尋ねたり答えたりする表現が分かる。</li> <li>・丁寧な表現を使って注文をしたり、値段を尋ねたり答えたりする。メニューについて、相手の話を聞いて質問したり、感想を伝え合うとともに、料理について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、他者に伝える目的を持って書き写す。</li> <li>・他者に配慮しながら丁寧な表現を使って注文をしたり受けたり、メニューについて相手の話を聞いたり、感想を伝え合おうとする。</li> </ul>
丁寧な表現を使って依頼したり応じたりする			
9	あこがれの人	Who is your hero? He/She is good at playing tennis. He/She can cook well. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>・得意なことの表し方が分かる。</li> <li>・自分があこがれたり尊敬したりする人について、まとまりのある話を聞いて具体的な情報を聞き取るとともに、その場で自分の意見を含めて質問したり紹介したりする。音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものの意味が分かり、例を参考に語と語の区切りに気を付けながら書き写す。</li> <li>・他者に配慮しながら自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介しようとする。</li> </ul>
その場で考えながらやり取りをする			

※第3回小学校の新たな外国語教育における補助教材の検証及び新教材の開発に関する検討委員会配布資料(会議後修正版)を元に作成。今後の検討の過程で修正する可能性がある。

# 小学校の新たな外国語教育における新教材(6年生)年間指導計画例案 イメージ

参考資料1

小学校6年生の外国語 年間70単位時間

移行期間中の年間50単位時間のうち、赤字がHi, friends! の内容に加えて扱う外国語科の主な内容

	題材	主な表現例	目標例
1	自己紹介	I'm from hometown. I like ~. I can ~. I want to ~. My birthday is ~. My nickname is ~.	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介に関する表現や、文字の音が分かり、発音する。好きなことやできることなどについて、基本的な表現を読んだり、音声で慣れ親しんだ簡単な語句を書き写す。</li> <li>自己紹介を聞いて、その概要を捉えたり、自分の好きなことやできることなどについて伝え合う。自己紹介に関する簡単な語句を推測しながら読み、例を参考に、文の空欄に単語を書く。</li> <li>他者に配慮しながら好きなことやできることなどを含めて自己紹介しようとする。</li> </ul>
<p>まとまりのある話を聞いて意味を理解する</p>			
2	日本文化	Welcome to Japan. In summer, we have Star Festival. Star Festival is in July. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>行事や遊び、食べ物についての感想、味覚を表す表現が分かる。</li> <li>日本文化について話を聞いて、概要を捉えたり、好きな日本文化について話したりする。日本文化に関する簡単な語句を読んで、その意味が分かる。身近な話題について自分の考えや気持ちを伝え合ったり、外国人に紹介したい日本文化について、例を参考に簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりする。</li> <li>日本文化について伝え合おうとする。</li> </ul>
3	世界で活躍する日本人	I am ~. I like/play ~. I live in ~. I can ~. He/She is famous/great. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きなものやスポーツ、楽器などを表す文について、語順に気付く。</li> <li>ある人についてまとまりのある話を聞いて概要が分かる。身近な人物について、その特徴や住んでいる場所などについて聞いたり答えたりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれた人物を紹介する文を読んで意味が分かる。音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を使って、例を参考に紹介したい人物について、単語と単語のスペースに気を付けて書く。</li> </ul>
<p>語順や日本語との語順の違いに気付く</p>			
4	住んでいる町・地域の将来	We have /don't have ~. We can ~. Do you have ~? Hometown is a nice town. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域にどのようなものがあるかや欲しいか、地域のよさなどを表す表現が分かる。地域のよさや地域への願いが簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を書き写す。</li> <li>地域のよさや課題などについて話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、自分が住む地域について、よさや願いなど自分の考えや気持ちを伝え合う。地域のよさや地域への願いについて、簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を読んで意味が分かったり、自分が住む地域についてのよさや願いを、例を参考に簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりする。</li> <li>地域のよさなどについて、伝えようしたり、書かれたものを読んだり書いたりしようとする。</li> </ul>
<p>語と語の区切りに注意して書き写す</p>			
5	夏休みの思い出	I went to ~. It was fun. I enjoyed fishing. I saw the blue sea. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の表現の仕方が分かったり、夏休みの思い出について基本的な表現で書かれた英語を書き写す。</li> <li>夏休みの思い出について話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、夏休みの思い出について自分の考えや気持ちを伝え合う。夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を読んで、その意味が分かり、例を参考に自分の夏休みの思い出について話したことを語順を意識しながら書く。</li> <li>夏休みの思い出について、伝えようしたり、書いたりしようとする。</li> </ul>
<p>過去の表し方を知り、過去のことを伝え合う</p>			
6	オリンピック・パラリンピック	What sport do you want to watch? I want to watch ~. Why? Because I like ~. Are you good at ~? ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>競技名や国の言い方が分かる。</li> <li>オリンピックやスポーツなどについて話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、観たい競技などについて自分の考えや気持ちを伝え合う。競技名や国名を表す簡単な語句を読んで、その意味が分かったり、書き写したりする。</li> <li>観たい競技などについて伝え合おうしたり、書かれたものを読もうとする。</li> </ul>
7	小学校6年間の思い出	What's your best memory? My best memory is/was ~. We went to /ate /saw /enjoyed ~. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去の表現の仕方が分かる。世界の学校生活の様子から日本との相違点や共通点に気付く。</li> <li>学校行事について簡単な語句や基本的な表現で話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、簡単な語句や基本的な表現を用いて心に残っている学校行事について自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。学校行事について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、例を参考に簡単な語句や基本的な表現を用いて書いたりする。</li> <li>思い出の学校行事について、伝え合おうしたり、書かれたものを読んだりしようとする。</li> </ul>
<p>過去のことを伝え合う</p>			
8	職業・将来の夢	What do you want to be? I want to be a vet because I like animals. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業を表す語や、就きたい職業を表す表現が分かる。</li> <li>将来の夢や職業について簡単な語句や基本的な表現で話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、簡単な語句や基本的な表現を用いて話す。将来就きたい仕事や夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を読んで、その意味が分かる。将来就きたい仕事や夢について、自分の考えや気持ちを伝え合ったり、例を参考に簡単な語句や基本的な表現を用いて書く。</li> <li>将来の夢などについて、伝えようしたり、書かれたものを読んだり書いたりしようとする。</li> </ul>
9	中学校生活	I want to join the soccer club / study hard / make many friends. ...	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校の部活動や学校行事などについての表現が分かる。</li> <li>中学校で入りたい部活や楽しみな行事などについて、自分の考えや気持ちを伝え合ったり、例を参考に、中学校で入りたい部活や楽しみな行事などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて自分の考えを書く。</li> <li>他者に配慮しながら中学校生活について発表したり、書かれたものを読んだり書いたりしようとする。</li> </ul>
<p>中学校でやりたいことを伝え合う</p>			

※第3回小学校の新たな外国語教育における補助教材の検証及び新教材の開発に関する検討委員会配布資料(会議後修正版)を元に作成。今後の検討の過程で修正する可能性がある。

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降
------	------	------	------	------	------	--------

「英語教育の在り方に関する有識者会議(26年9月:報告)」

中央教育審議会における検討

まとめ  
審議  
答申

小学校学習指導要領改訂

次期学習指導要領を段階的に先行実施  
・移行措置

次期学習指導要領  
全面実施

1. 新教材の整備・効果的な指導方法の普及

児童用冊子、教師用指導書、  
教室用デジタル教材、  
研修用資料等を開発・印刷

5・6年用教材を配布

3・4年用教材を配布

教科書の配布

英語(外国語)教育強化地域拠点事業

改訂の趣旨を先取した先進的な取組を全国に普及

実施スケジュール

<H29> 2月: <連絡協議会>年間指導計画例素案(3~6年)、児童冊子・指導書(各学年1ユニットのサンプル)を配布  
 6月: <小学校新教育課程説明会>年間指導計画例案・活動例案(暫定版、3~6年)、学習指導案例(暫定版、3~6年・各1単元)、児童冊子・指導書(編集原稿・暫定版、3~6年・各1単元)、研修ガイドブック(一部)を配布及び各データの共有  
 7月: 研修ガイドブック(全体版)のデータ共有  
 8月: 新教材の需要数調査実施  
 9月: 児童冊子・指導書(印刷原稿、5・6年全単元)、学習指導案例(5・6年全単元)のデータ共有  
 9月21日(木)<新教材説明会>新教材の活用及び指導法等について伝達  
 12月: 児童冊子・指導書(印刷原稿、3・4年全単元)、学習指導案例(3・4年全単元)、デジタル教材(5・6年)のデータ共有  
 <H30> 1月: デジタル教材(3・4年)のデータ共有、<連絡協議会>研究校における取組事例等について紹介  
 2月頃: 児童冊子・指導書・デジタル教材(完成版、3~6年)を送付

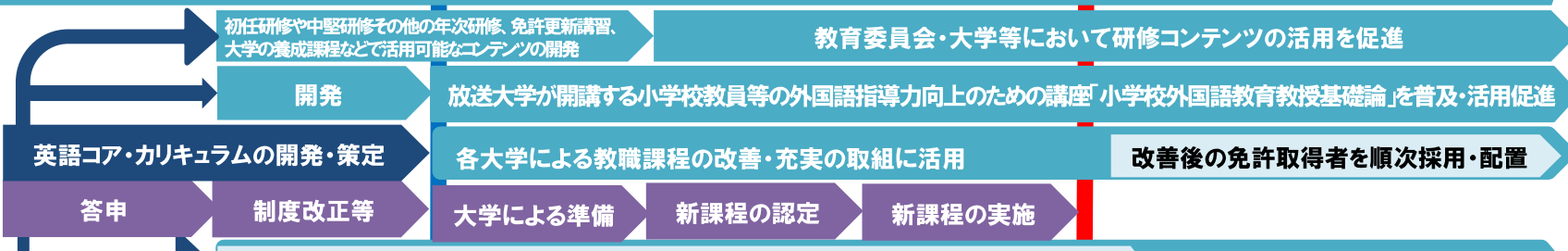
※配布する新教材については、移行措置・先行実施のどちらにも対応できる内容とすることを検討

2. 教員の指導力・専門性向上(推進リーダー・中核教員/全小学校教員)

外部専門機関と連携した英語指導力向上事業

「英語教育推進リーダー」を毎年約200人ずつ養成(平成30年度までに約1000人養成)  
 「英語教育推進リーダー」による全中核教員を対象とした研修実施を促進  
 中核教員による全小学校教員を対象とした校内研修の完了を目指す

現職教員の研修を改善



3. 指導者の確保・充実

専門性を持った教員配置のための加配定数の充実(小学校英語に活用可能)

指導方法工夫改善定数

専科指導の充実

専科指導やTTなどで学級担任をサポート

ALT等外部人材の活用促進(JET-ALT、非常勤講師等活用への支援を含む)

ALT等外部人材2万人以上の配置を目指す 「日本再興戦略2016(H28.6)」 「対日直接投資促進のための政策パッケージ(H28.5)」

うち、補習等のための指導員等派遣事業(小学校英語) 400人 → 2,000人(目標)

※特別免許状 英語95件/215件

※特別非常勤講師 英語532件/4,559件(小学校)

小学校外国語教育の早期化・教科化等に向けた条件整備を一体的に推進

# 小学校外国語教育に係る新教材の整備等 実施スケジュール(イメージ)

平成29年6月5日版

## 参考資料3

日程	新教材の整備
平成29年 2月	<b>【連絡協議会】</b> ・年間指導計画例素案(3～6年)、児童冊子・指導書(各学年1ユニット分のサンプル)を配布 ・研究校における取組事例等について紹介
6月	<b>【小学校新教育課程説明会】</b> <6/21・22:東京 6/29・30:京都、7/6・7:福岡> ・年間指導計画例案・活動例案(暫定版、3～6年)、学習指導案例(暫定版、3～6年・各1単元)、児童冊子・指導書(編集原稿・暫定版、3～6年・各1単元)、研修ガイドブック(一部)を配布及び各データの共有
7月	・研修ガイドブック(全体版)のデータ共有
8月	・新教材の需要数調査実施
9月	・児童冊子・指導書(印刷原稿、5・6年全単元)、学習指導案例(5・6年全単元)のデータ共有 <b>【新教材説明会】</b> <9月21日(木)> ・新教材の活用及び指導法等について伝達
12月	・児童冊子・指導書(印刷原稿、3・4年全単元)、学習指導案例(3・4年全単元)、デジタル教材(5・6年)のデータ共有
平成30年 1月	・デジタル教材(3・4年)のデータ共有 <b>【連絡協議会】</b> ・研究校における取組事例等について紹介
2月	・児童冊子・指導書・デジタル教材(完成版、3～6年)を送付
4月	新学習指導要領移行措置及び先行実施による授業開始

※配布する新教材については、移行措置・先行実施のどちらにも対応できる内容とすることを検討している。